

【世田谷区内の感染状況の分析】

- ・世田谷区内の感染状況については、新規報告数や療養者数などの数値が、国の指標に基づくステージⅣ（爆発的な感染拡大）の段階にあり、感染拡大が深刻化している。
- ・新規感染者数については、2月中旬以降は減少傾向にあったものの、3月下旬から再び増加傾向に転じ、直近も増加傾向が継続している。
- ・療養者数についても、3月下旬から再び増加傾向に転じ、特に4月下旬から直近にかけて療養者数が急増しており、医療提供体制のひっ迫が懸念される。

【今後の対応】

- ・国による緊急事態宣言及び都による緊急事態措置等の延長を踏まえ、現行の対応（区主催イベントの開催延期または中止、区民利用施設の施設利用の休止、区内保育施設等利用者に対する登園自粛のご協力をお願いなど）を継続する。なお屋外の一部区民利用施設等に関しては、感染防止対策を徹底した上での施設利用を可とする。
- ・重症化リスクの高い高齢者への感染防止に向け、高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種を着実に進めていく。また、高齢者施設等での感染防止に向け、PCR検査（社会的検査）などの感染拡大防止に向けたさらなる取り組みを行う。
- ・入院病床や宿泊療養施設のひっ迫を見据え、中等症患者への酸素供給など、自宅療養者を的確に支援する取り組みを進める。
- ・感染者数の急増を防ぐため、感染割合の高い家庭内感染や飲食店での会食等による感染の防止に向けた注意喚起を行うとともに、チラシやポスターを活用した感染拡大防止の啓発を進める。